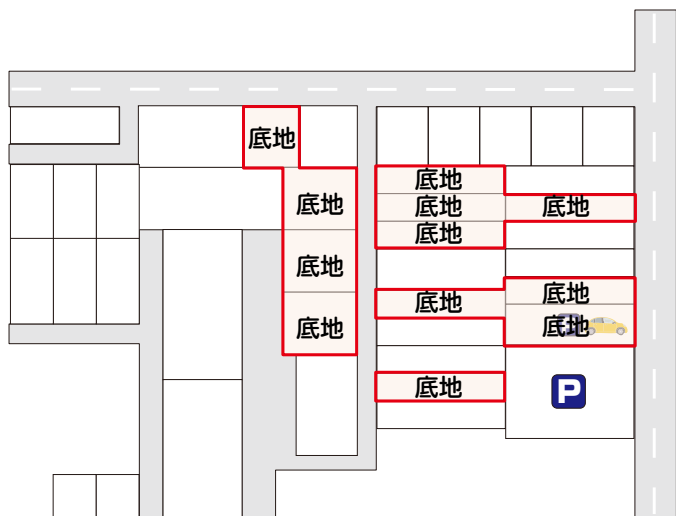


ケース

知らない間に借地人に相続が発生していて、頭を悩ませ困っていた話



◎ 困った点

- ・低収益、若しくは採算の合わない不動産を売却して、自身の相続税を納税する為の資金を確保した。しかし、知らない間に、借地人に1～2度、相続が発生していて権利関係が複雑になってしまった。
- ・条件の良い所は先代が売却していて、物件は歯抜け状態になっており、大半が再建築不可能な物件の為、購入希望者が見つからなかった。

結果

クマシュー工務店独自のノウハウにより
買取り致しました!

大阪市□□区

物件種別:底地

土地面積:約270坪

所有者:本人外1名(共有持分)※借地人13名

年間収入:1,500,000円

取引後の地主様の一言

■「この物件に関しては、先代が値段の良い所だけ売却してしまったので今回の様な状態になってしまった。
売却するのならすべて処分して欲しかった。」